



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年11月2日

上場会社名 株式会社 ニックトー

上場取引所 東

コード番号 5367 URL <https://www.nikkato.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大西 宏司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 濱田 悦男

TEL 072-238-3641

四半期報告書提出予定日 2020年11月12日

配当支払開始予定日

2020年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2021年3月期第2四半期の業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	4,137	17.5	128	74.8	196	64.9	133	64.5
2020年3月期第2四半期	5,015	3.1	507	20.2	558	15.4	375	16.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	11.17	
2020年3月期第2四半期	31.45	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	15,258	11,066	72.5	927.17
2020年3月期	15,221	10,865	71.4	910.31

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 11,066百万円 2020年3月期 10,865百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		11.00		11.00	22.00
2021年3月期		3.00			
2021年3月期(予想)				5.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,000	3.5	350	47.5	370	50.8	260	41.1	21.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	12,135,695 株	2020年3月期	12,135,695 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	200,024 株	2020年3月期	199,991 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	11,935,677 株	2020年3月期2Q	11,935,947 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する事項(3)業績予想などの将来予測に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期における我が国の経済は、「緊急事態宣言」の全面解除により、緩やかではありますが経済活動が回復に向かいつつも、「第2波」に伴う不確実性の高まりが企業活動を委縮させ、設備投資や生産の調整等余儀なくされました。また、感染防止のための消費活動の制限及び未だ方向性が見えない米中貿易問題等々、先行きを見通すことが困難な状況下にあります。

このような状況の中、主力のセラミックス事業は、「緊急事態宣言」解除以降の事業活動を感染症対策を講じたうえで徐々に回復させているものの4月・5月の休業の影響に加え、宣言解除後も新型コロナウイルスの影響により営業活動に制限が続いていることにより前年同期比16.9%減収の3,231,258千円となりました。市場別構成比率では、電子部品向け60.7%、化学・窯業向け10.0%、環境・エネルギー向け4.2%となりました。一方エンジニアリング事業につきましても同様に営業活動に制限を受けていることに加え客先の設備投資の低迷の影響により前年同期比19.6%減収の905,988千円となりました。市場別構成比率は電子部品向け29.3%、自動車・重機向け21.1%、環境・エネルギー向け20.3%となりました。結果当第2四半期の売上高合計は、前年同期比17.5%減収の4,137,246千円となりました。

損益面につきましては、セラミックス事業は休業及び減収による工場稼働率の低下、近年の積極的な設備投資による減価償却費負担の増加によりセグメント利益は前年同期比75.0%減益の131,986千円となりました。エンジニアリング事業も固定費の削減及び利益率の改善に取り組んでいるものの減収の影響を吸収するには至らず3,876千円のセグメント損失(前年同期は19,469千円の損失)となりました。この結果、営業利益は前年同期比74.8%減益の128,110千円となり、経常利益は前年同期比64.9%減益の195,843千円、四半期純利益も64.5%減益の133,355千円となりました。

当第2四半期の配当につきましては、予定通り1株につき3円とさせていただきます。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期の財政状態については、総資産が前期末比0.2%増の15,257,969千円となりました。内訳としては流動資産が前期末比2.4%増の8,546,311千円となり、特に現金及び預金が13.8%増の2,742,172千円となりました。この増加要因は売上債権の回収及び長期借入金の借入によるものであります。また、固定資産が前期末比2.5%減の6,711,657千円となり、主に有形固定資産が4.2%減の4,823,006千円となりました。これらの減少要因は減価償却によるものであります。

一方の負債は、前期末比3.8%減の4,191,574千円となりました。内訳としては流動負債が前期末比4.2%減の2,767,088千円、固定負債が前期末比2.9%減の1,424,485千円となり、流動負債は主に営業外電子記録債務が78.3%減の31,704千円、未払金が46.9%減の246,025千円となりました。これらの減少要因は生産設備の支払いの減少によるものです。固定負債の減少要因は長期借入金の一年内返済予定の長期借入金への振替によるものであります。

また、純資産が前期末比1.9%増の11,066,394千円となりました。これは主に評価・換算差額等が86.5%増加したことで、株価上昇に伴う投資有価証券の評価増によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、現時点において2020年8月3日付「2021年3月期第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」にて公表いたしました内容から変更はありません。

しかしながら、新型コロナウイルスの「第2波」および米中貿易摩擦問題等不透明な状況は変わらず、まだまだ予断を許さない状況下でありますとともに、本来の事業活動は今下期後半以降と考えております。当社の主力マーケットである電子部品メーカーの需要は伸長していくものと考えておりますが不確定要素も多く、市場環境が大きく変動する可能性も否定できませんが、当社は将来に向けた必要な投資は躊躇せずに進め生産性及び生産効率の改善に注力し、主力マーケットの将来需要に備えるものであります。

また、配当予想につきましては、「利益配分の基本方針」に基づき、経営資源の効率的な運用により、持続的な成長および中長期的な企業価値の向上に努めるとともに、配当性向30%~50%を目安として、配当の維持および適正な利益還元を実施してまいります。

(注) 本資料に記載している業績予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、今後様々な要因によって予測数値と異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,410,596	2,742,172
受取手形及び売掛金	3,079,940	2,852,657
商品及び製品	1,242,085	1,282,121
仕掛品	1,169,647	1,114,277
原材料及び貯蔵品	353,811	379,337
その他	82,567	175,745
流動資産合計	8,338,649	8,546,311
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,468,106	1,418,937
機械及び装置(純額)	1,532,604	1,378,476
その他(純額)	2,031,920	2,025,592
有形固定資産合計	5,032,631	4,823,006
無形固定資産		
	146,842	135,702
投資その他の資産		
投資有価証券	1,544,590	1,625,621
その他	158,126	127,325
投資その他の資産合計	1,702,717	1,752,947
固定資産合計	6,882,191	6,711,657
資産合計	15,220,841	15,257,969
負債の部		
流動負債		
電子記録債務	283,759	321,339
買掛金	1,102,031	1,084,644
短期借入金	400,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	220,892	248,392
営業外電子記録債務	146,128	31,704
未払金	462,896	246,025
賞与引当金	219,400	216,800
役員賞与引当金	21,131	10,565
その他	32,021	207,617
流動負債合計	2,888,260	2,767,088
固定負債		
長期借入金	1,178,412	1,128,716
役員退職慰労引当金	163,787	170,703
資産除去債務	42,104	42,338
繰延税金負債	-	11,288
製品補償引当金	10,921	-
その他	72,190	71,439
固定負債合計	1,467,415	1,424,485
負債合計	4,355,676	4,191,574

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,320,740	1,320,740
資本剰余金	1,225,438	1,225,438
利益剰余金	8,176,090	8,178,153
自己株式	△87,498	△87,518
株主資本合計	10,634,770	10,636,813
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	230,394	429,580
評価・換算差額等合計	230,394	429,580
純資産合計	10,865,165	11,066,394
負債純資産合計	15,220,841	15,257,969

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	5,014,906	4,137,246
売上原価	3,802,515	3,358,099
売上総利益	1,212,390	779,146
販売費及び一般管理費	704,956	651,036
営業利益	507,433	128,110
営業外収益		
受取利息	1,351	1,198
受取配当金	26,737	23,219
受取保険金	15,302	-
雇用調整助成金	-	37,071
その他	12,858	19,495
営業外収益合計	56,250	80,986
営業外費用		
支払利息	2,015	5,645
コミットメントフィー	2,648	5,656
その他	747	1,951
営業外費用合計	5,411	13,253
経常利益	558,272	195,843
特別損失		
固定資産廃棄損	6,941	738
特別損失合計	6,941	738
税引前四半期純利益	551,330	195,104
法人税、住民税及び事業税	151,000	76,000
法人税等調整額	24,903	△14,250
法人税等合計	175,903	61,749
四半期純利益	375,426	133,355

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	551,330	195,104
減価償却費	299,974	324,612
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△700	-
受取利息及び受取配当金	△28,089	△24,418
支払利息	2,015	5,645
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△2,659
前払年金費用の増減額(△は増加)	4,183	△20,926
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△2,136	6,916
固定資産廃棄損	6,941	738
受取保険金	△15,302	-
助成金収入	-	△37,071
製品補償引当金の増減額(△は減少)	△34,658	△10,921
売上債権の増減額(△は増加)	445,053	227,282
たな卸資産の増減額(△は増加)	△279,950	△10,191
その他の資産の増減額(△は増加)	102,369	△149,688
仕入債務の増減額(△は減少)	△181,885	20,193
未払消費税等の増減額(△は減少)	△47,431	145,129
その他の負債の増減額(△は減少)	△88,379	△22,935
小計	733,335	646,808
利息及び配当金の受取額	28,089	24,418
利息の支払額	△1,924	△5,938
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△202,246	650
保険金の受取額	15,302	-
助成金の受取額	-	37,071
営業活動によるキャッシュ・フロー	572,556	703,011
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△967,411	△358,128
無形固定資産の取得による支出	△27,219	△68,496
投資有価証券の取得による支出	△1,218	△1,248
投資有価証券の売却による収入	-	9,972
投資有価証券の償還による収入	-	200,000
貸付金の回収による収入	77	-
投資その他の資産の増減額(△は増加)	231	523
投資活動によるキャッシュ・フロー	△995,541	△217,377
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	-	100,000
長期借入金の返済による支出	△33,696	△122,196
自己株式の取得による支出	△3	△19
リース債務の返済による支出	△340	△750
配当金の支払額	△131,410	△131,091
財務活動によるキャッシュ・フロー	△165,450	△154,057
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△588,435	331,575
現金及び現金同等物の期首残高	2,627,237	2,410,596
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,038,802	2,742,172

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	セラミックス事業	エンジニアリング事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	3,888,071	1,126,834	5,014,906	5,014,906
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	3,888,071	1,126,834	5,014,906	5,014,906
セグメント利益又は損失	526,903	△19,469	507,433	507,433

当第2四半期累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	セラミックス事業	エンジニアリング事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	3,231,258	905,988	4,137,246	4,137,246
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	3,231,258	905,988	4,137,246	4,137,246
セグメント利益又は損失	131,986	△3,876	128,110	128,110